かゝる階級の利益のあらゆる末端に至る迄凡ゆる人民の不満を総括して闘争し我党の執拗果敢なる闘争を展開することによつて初めて闘ひ得るものなることを党員に認識しなければならない。

以上。

昭和三年、一月十六日

労働農民党第一回中央執行委員会、

一月三十一日

労農党ノ選挙対策委員会（京都）ニ関スル件、

労農党京都府支部連合会ニ於テハ一月三十一日午後十時ヨリ京都市下京区新町通上ル本部ニ於テ開催左記事項ノ協議シ午後十一時ニ散会

記

一、会同者氏名

宮向安平、佐藤来銀一、岩根卓男、入江正志、

難波英夫、森 慎一、伊東作治、河本宣吉

橋本正義、平松敬平、寺田安太、石丸佐加男、

二、協議事項

以後活動方針ニ関スル件、

選挙費用トシテ各党員ヨリ募集金総額約二百円